

令和5年度
日本インターンシップ学会（J S I） 関西支部
第18回研究会プログラム

日時：2023年12月15日（金）17時30分～20時00分（交流会を含む）
場所：Zoom（参加ご希望の方<メールで事前にご連絡ください>にはZoom
アドレスをお知らせします）
または キャンパスポート大阪 ルーム B （ハイブリッド方式です）
（JR東西線「北新地駅」、JR「大阪駅」 or 私鉄・地下鉄の「梅田駅」）
〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-400 大阪駅前第2ビル4階
<https://www.consortium-osaka.gr.jp/access/>
共催：大学コンソーシアム大阪

「インターンシップにおけるさまざまな連携の記録」

日本インターンシップ学会関西支部は、大学コンソーシアム大阪に共催していただき、このほど第18回支部研究会を開催します。第一報告では、2002年7月に設立された南大阪地域大学コンソーシアム（来年4月に大学コンソーシアム大阪と統合予定）でインターンシップなどに取り組んでこられた難波 美都里 事務局長に、長年にわたる貴重なご経験をお話しいたします。昨年度のこの研究会で大阪府消費生活センターと連携して「大阪府消費者教育学生リーダー」育成に取り組んでおられる和歌山大学の岡崎 裕 教授にご報告いただきましたが、南大阪地域大学コンソーシアムは単位互換授業の展開をはじめ、様々な支援をされています。この点についても、お話しいたします。さらに、第二報告では、マンガ学部・デザイン学部・国際文化学部などを擁する京都精華大学で、大学の特性を活かしたインターンシップなどに取り組んでおられる中井 咲貴子 会員に報告をお願いしております。ぜひご参加ください。

<開催要領>

- 17:00 受付開始
- 17:30～17:35 挨拶、主旨説明 / 安孫子 勇一 J S I 関西支部長（近畿大学）
司会 / 伊藤 文男 関西支部運営委員（追手門学院大学）
- 17:35～18:15 研究発表1 南大阪地域大学コンソーシアム（発表30分、質疑応答10分）
「インターンシップの枠組みを活用した人材育成プログラムに挑戦し続けて
～ 大学コンソーシアム等の活動実践を通じて～」
難波 美都里 事務局長
- 18:15～18:30 休憩
- 18:30～19:10 研究発表2 京都精華大学（発表30分、質疑応答10分）
「芸術・デザイン系大学においてインターンシップが果たす役割とは」
中井 咲貴子 特任准教授
- 19:10～19:20 総括 / 古田 克利 J S I 副会長・関西支部運営委員（立命館大学）
- 19:20～20:00 交流会：司会 / 大串 恵太 関西支部運営委員（追手門学院大学）

※ 参加は無料ですが、資料などの準備がございますので、参加予定の方はできるだけ事前に、日本インターンシップ学会関西支部事務局宛に E-Mail にてご連絡いただければ幸いです。

<お問い合わせ先>

To abiko@kindai.ac.jp
J S I 関西支部長 安孫子勇一